

# ■ 薬学史☆

## Pharmaceutical History

対象学年・学期	1 回生 後期
単位数・必/選	1.5 単位 選択 B
担当教員	○ 田中 稔幸 (薬用資源学 教授)
オフィスアワー	随時質問を受け付ける。
講義概要	人は長い歴史の間に数多くの薬を発見してきた。いうまでもなく薬の発見は病との闘いに必要な武器のひとつである。薬がどのような経緯で発見され、また改良されて使われていったかを知ること、言い換えるならば、数多くの研究者の努力・業績を知ることが、薬に関わる者にとって重要である。本講義では古代から現代にわたる薬にまつわるエピソードを主として化学を主眼として講義する。
一般目標 (GIO)	1) 医薬品開発の歴史について著名な例について学習する。 2) 薬物開発史において研究者が何を取り組み、いかに解決していったかを理解する。
教科書・参考書	参考書: 「薬学の歴史」(南山堂)、「くすりの話」「毒の話」「毒と薬の世界史」(中央公論新社)、「歴史の中の化合物」(東京化学同人) 必要なものについては適宜紹介する。
講義方法	プロジェクタとプリントによって行う。
関連科目	薬学概論、生薬学、応用天然物化学
成績評価の方法	レポートにより評価する。

### 授 業 計 画

回	項 目	内 容 お よ び 到 達 目 標 (SB0s)
1	古代から中世の薬	1 エーペルス・パピルス、神農本草経、マテリア・メディカ、正倉院薬物、錬金術、大公開時代と薬の発見 ▶古代から中世の薬の歴史について代表的な事例を列記し、概説できる。
2	近世の薬	2 漢方・蘭方と本草学、平賀源内と物類品陶、ウイザリングとゼルシュター、華岡青洲 ▶近世の薬の歴史について代表的な事例を列記し、概説できる
3	近代の薬	3 秦佐八郎、高峰譲吉、鈴木梅太郎、エフェドリン ▶近代の薬の歴史について代表的な事例を列記し、概説できる。
4	現代の薬	4 抗生物質、コンパクチン ▶現代の薬の歴史について代表的な事例を列記し、概説できる。
5	日本の化学の黎明期	5 長井長義、黒田チカ、真島利行 ▶明治時代の化学者の業績について概説できる。
6	民族薬物から現代薬へ	6 アスピリン、幻覚植物と覚醒剤から脱法ドラッグ、矢毒 ▶世界各地に残る民族薬物、伝承薬から見つけられた薬物について概説できる。
7	自然からの贈り物	7 薬になった天然有機化合物の発見史 ▶モルヒネ、アスピリンなど自然から見出された薬の歴史、開発の経緯について概説できる。
8	自然に学べ	8 日本の天然物化学発展史 ▶本学出身者を含めた天然物研究者の業績について概説できる。
9	海からの贈り物	9 海洋天然物化学と薬、フグ毒、カイメン毒 ▶薬学における海洋天然物の意義と発見の経緯や利用法を概説できる
10	歴史を変えた薬と毒	10 麦角アルカロイド、モルヒネ、アトロピン、化学兵器 ▶歴史を変えたともいえる薬と毒について代表的な化合物列記し概説できる。
11	難病克服に挑んだ人たち	11 化学療法剤、アフリカ睡眠病、マラリア、HIV ▶マラリア、アフリカ睡眠病など難病に挑んだ科学者の業績を概説できる。
12	がんと闘い	12 抗がん剤発見史、タキソール、カンプトテシン ▶著名な抗がん剤の発見の経緯について概説できる。
13	レポート	

(この様式はシラバスとセットにしてホームページに掲載します)

岐阜薬科大学 「薬学史」科目の受講を希望する学生にシラバスに記載されていない情報を提供します

科目名	薬学史
時間割	毎週木曜日 1時限目 9時00分開始 10時30分終了
初回の授業日	10月5日(木)
講義室	岐阜薬科大学 三田洞キャンパス 第2講義室
注意事項	
授業についての問合せ	岐阜薬科大学 三田洞キャンパス 教務厚生課 Tel: 058-237-3931

地図	
交通アクセス	岐阜バスを利用 ○茜部三田洞線(長良橋経由)「三田洞団地」行き JR岐阜(バスターミナル)⑫番のりばより乗車、乗車時間約33分 名鉄岐阜④番のりばより乗車、乗車時間約30分 「三田洞自動車学校口」バス停下車徒歩5分 ※長良橋バス停、鵜飼屋バス停からも乗車できます。